

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 花うさぎ大橋作成日: 令和元年 5月 9日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	グループホームと併設の小規模多機能の管理者が、地域の行事や活動に関わっているが、3名だけで担わずに、他の職員も順番に参加する機会を設け、地域の一員としての自覚を促していく。	活動が盛んな地域であるので、運営推進会議を窓口として情報交換しながら、地域社会の一員としてさらに交流を広げ、小学校での認知症サポーター養成講座の開催等、新たな取り組みに向けて挑戦していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、昼夜想定避難訓練を実施しているが、夜間帯に火災を始めとする災害が起こった際に、職員が冷静に利用者を避難誘導できる体制作りに取り組んでいく。	特に夜間を想定した訓練を頻繁に行い、併設事業所の夜勤者との連携、近隣住民、近くに住む職員との協力体制を確認し、いざという時に慌てず冷静に行動できるよう取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。